



秋田県産
土方与志 記念

青年劇場

第121回公演

「妻が遺した一枚のレシピ」山田和夫著(青志社刊)より

つなガリのレシピ

福山啓子 作
関根信一 演出

「順調に失敗だらけ」のパン作り 苦勞を取り戻しところが健康になる物語

あらすじ

ところは東京・池袋にほど近い
住宅街の一角にあるとある家。
ある日の陽一は、定年直後に妻を失い、
すっかり意気消沈。
そんな父を心配して娘が時々様子を見に来ている。
ある日、はからずも妻が遺したレシピをもとに
パンを焼くことになったのだが、
手伝いに集まったのは、元ホームレスや
精神的病を抱えている人たちだった…!

路地裏の奇跡 福山啓子

池袋のとりの駅から商店街を通り、細い路地に入ったところにその家があります。元ホームレスの人と、地元の人たちが一緒にパンを焼く奇跡のような場所。その家で小さなパン屋を営み、癌で亡くなった妻が、夫に遺した一枚のレシピが奇跡を生んだのです。

池袋駅周辺には今も100人以上の路上生活者がいます。福祉制度があることさえ知らず、病をかかえながら厳しい生活を送っている人も。その人々を横目に見ながら、どうしたらいいかわからないでいる私がいました。その答えが、レシピの中にあるような気がして、この物語を書きました。自分の住んでいる所で、とりにいる人に、素直に手をさしのべられるようになったらどんなにいいでしょう。監視カメラばかり増える街で、そんな夢を見えています。

この物語はフィクションですが、山田和夫さんの著書「妻が遺した一枚のレシピ」を参考にさせていただきました。深く感謝いたします。

ふくやまけいこ 東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒。1980年入団。文芸演出部所属。2006年初演の「博士の愛した数式」で脚本・演出を担当、児童福祉文化賞(厚生労働大臣賞)を受賞。他に、「野球部員、舞台上立つ!」「あの夏の絵」(脚本・演出)、「田畑家の行方」(演出)、「梅子とよっちゃん」(脚本)。

〈出演〉



渡辺尚彦



葛西和雄



藤木久美子



大木章



大嶋恵子



島本真治



岡山豊明



岡本有紀



八代名菜子



安田遼平



原田真衣

2019年4月5日(金)～14日(日)
紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA

03(5361)3321 タカシマヤタイムズスクエア南館7階

JR新宿駅南口徒歩8分、新南改札徒歩5分 JR代々木駅東口徒歩5分
東京メトロ副都心線新宿三丁目駅E8出口徒歩5分

2019年	4/5 (金)	6 (土)	7 (日)	8 (月)	9 (火)	10 (水)	11 (木)	12 (金)	13 (土)	14 (日)
14:00	●	●	●	休演日	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

2月8日(金)
発売!

前売 一般:5150円 U30:3100円 中高生シート:1000円
(各ステージ10席限定・劇目のみ受付・前売りのみ)
当日 一般:5500円 U30:3400円 ※料金はすべて消費税込です。

■全席指定 ■団体割引・障害者割引あり(劇回のみ受付)
■車椅子でご来場の方は準備の都合上、必ず劇回までご連絡ください。

【青年劇場チケットサービス】

03(3352)7200

ticket@seinengekijo.co.jp

https://www.seinengekijo.co.jp/



【チケットぴあ】0570(02)9999 [Pコード 491-905]

【キノチケットカウンター】(店頭販売のみ) 新宿東口紀伊國屋書店新宿本店5F/10:00~18:30

【キノチケットオンライン】https://www.kinokuniya.co.jp

秋田県産・土方与志 記念
青年劇場

〒160-0022東京都新宿区新宿2-9-20問川ビル4F TEL.03(3352)6922 FAX.03(3352)9418

ワーカーズ
Workers
被災地に起つ

上映日程は下記 URL を御覧ください
http://workers2-movie.roukyou.gr.jp/?page_id=938

東北被災地。「ひとり一人の願いと困った」からはじまる
ワーカーズコープの仕事おこしを記録したドキュメンタリー
監督: 森康行 ナレーター: 山根基世
製作著作: 日本労働者協同組合連合会・センター事業団
(公式 HP) http://workers2-movie.roukyou.gr.jp/
一般社団法人 日本社会連帯機構
配給担当事務局 担当: 酒見友樹
TEL 03-6907-8051